※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０８

令和５年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	家庭総合　自立・共生・創造　（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

１．人の一生と家族・家庭，子どもや高齢者との関わりと福祉，消費生活，衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得する。

２．学習した知識や技術を生かし，家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育てる。

３．家族や社会との共生をめざし，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯を見通す	○人生を展望する ○目標をもって生きる	a:・人の一生について，自己と他者，社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・自立した生活を営むために，生涯を見通して，生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 b:・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え，ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察する。 ・生活資源を活用した生活設計について課題を設定し，解決する力を身に付けている。 c: 生涯の生活設計について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，生活文化を継承し，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察
	人生をつくる	○人生を作る ○家族・家庭を見つめる ○これからの家庭生活と社会	a:・青年期の課題である自立について理解を深めている。 ・家族・家庭の機能と家族関係、家族の法律、男女の平等と協力についてや家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解している。 b: 家庭や地域のよりよい生活を創造するために，男女が協力して，家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決する力を身に付けている。 c: 青年期の自立と家族・家庭及び社会について，課題の解決に主体的に取り組んでいる。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

２ 学 期	子どもと共に育つ	○命を育む ○子どもの育つ力を知る ○子どもと関わる ○これからの保育環境	a：・親の役割と保育、乳幼児期の心身の発達と生活について、理解を深めている。 ・子育て支援や子供を取り巻く社会環境の変化や課題及び子供の福祉について理解を深めている。 b：子供の健やかな発達を支えるために，子供との適切な関わり方について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：子どもとの関わりと保育・福祉について関心を持ち、課題をみつけ解決に向けて主体的に取り組もうとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察
	超高齢社会を共に生きる	○超高齢・大衆長寿社会の到来 ○高齢期の心身の特徴 ○高齢者の自立を支える ○これからの超高齢社会	a：・高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題、高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、高齢者福祉について理解を深めている。 ・高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技能を身に付けている。 b：高齢者の自立生活を支えるために，高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：高齢者との関わりと福祉について課題の解決に主体的に取り組んだり、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	共に生き、共に支える	○私たちの生活と福祉 ○社会保障の考え方 ○共に生きる	a: 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援についてや高齢者や障害のある人々など様々な人々が共に支え合って生きることの意義について理解を深めている。 b:支えあう社会とは何かを主体的に考え、社会において自分のできることは何かを導くことができ、支えあいの活動などの実践に生かすことができる。 c:社会の一員としての自覚を持ち、ボランティア活動や支えあう活動への興味・関心を持って、調査・参加しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察
	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ	○生活に生かそう	a：ホームプロジェクトおよび学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解する。 b：自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践しようとしている。 c：家庭科の学習の発展として意欲をもって取り組んでいる	レポート	レポート	レポート
３学期		○情報の収集・比較と意思決定 ○購入・支払いのルールと方法 ○消費者の権利と責任 ○生涯の経済生活を見直す ○家計をマネジメントする ○これからの経済生活	a: ・消費行動における意思決定、契約の重要性、消費者問題や消費者の自立と支援について理解を深めている。 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画、リスク管理の考え方について理解を深めているとともに，情報の収集・整理が適切にできる。 b: 自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動でき、生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について，課題を解決する力を身に付けている。 c: 生活における経済の計画や消費行動と意思決定について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察

※令和４年度以降入学生用

３学期	持続可能な生活を営む	○持続可能な社会を目指して ○一人一人の力で社会を動かす	a: 持続可能な社会へ参画することの意義について理解を深めている。 b: 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう,ライフスタイルについて問題を見いだして課題を解決する力を身に付けている。 c: 持続可能なライフスタイルと環境について,課題の解決に主体的に取り組んだり,地域社会に参画しようとするとともに, 自分や家庭, 地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント レポート	授業プリント レポート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度